

令和 2 年 度

仙台市下水道事業会計決算の大要

仙台市建設局

令和2年度仙台市下水道事業の概況と決算の概要

1 事業の概況

令和2年度の下水道事業は、耐震性の向上や長寿命化の取り組み、浸水対策など防災機能の強化を図るとともに、施設の適切な維持管理に努めてまいりました。

事業実績につきましては、処理区域内人口は前年度比2,114人増の1,060,175人となり、人口普及率は前年度と同率の99.7%となりました。また、水洗化人口は前年度比1,743人増の1,056,814人となり、汚水処理戸数（水洗化戸数）は前年度比6,791戸増の521,946戸となりました。年間総処理水量は前年度比93万立方メートル増の1億4,912万立方メートルとなり、年間有収水量は前年度比113万立方メートル増の1億1,160万立方メートルとなりました。

経営面につきましては、「仙台市下水道マスタープラン」の後期の実施計画として、今後5年間の達成すべき目標や具体的な取り組みを定めた「仙台市下水道事業中期経営計画（令和3年度～令和7年度）」を策定しました。

建設改良事業につきましては、総額112億5千万円の建設改良費を執行しました。

災害復旧事業としては、令和元年東日本台風により被害を受けた下水道施設の復旧を進めました。

地震対策としては、第3南蒲生幹線工事や、梅田川幹線等の合流管耐震化工事（更生工法）等を実施しました。また、浸水対策として、仙台駅西口地区浸水被害軽減対策のための広瀬川第3雨水幹線工事を実施するとともに、西原雨水ポンプ場のポンプ増設に係る実施設計に着手しました。

このほか、合流式下水道改善事業として、名取川左岸幹線・長町準幹線工事や、諏訪町ポンプ場建設工事等を実施しました。

(1) 普及状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較	
			増 減	比 率
行政区域面積	78,635ha	78,635ha	0ha	100.0
計画区域面積	19,121ha	19,121ha	0ha	100.0
処理区域面積	17,543ha	17,537ha	6ha	100.0
行政区域内人口 (A)	1,063,169 人	1,061,177 人	1,992 人	100.2
処理区域内人口 (B)	1,060,175 人	1,058,061 人	2,114 人	100.2
水洗化人口 (C)	1,056,814 人	1,055,071 人	1,743 人	100.2
污水处理 (水洗化) 戸数	521,946 戸	515,155 戸	6,791 戸	101.3
人口普及率 (B/A)	99.7%	99.7%	0.0%	—
水洗化率 (C/B)	99.7%	99.7%	0.0%	—

(2) 処理状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較	
			増 減 (△減)	比 率
年間総処理水量	149,119,091 m ³	148,189,298 m ³	929,793 m ³	100.6
年間污水处理水量	132,567,344 m ³	131,281,702 m ³	1,285,642 m ³	101.0
年間雨水処理水量	16,551,747 m ³	16,907,596 m ³	△ 355,849 m ³	97.9
年間有収水量	111,600,978 m ³	110,467,523 m ³	1,133,455 m ³	101.0
一日平均処理水量	408,545 m ³	404,889 m ³	3,656 m ³	100.9

2 決算の概要

(1) 収益的収入及び支出

収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 (△減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△減)	計		
下 水 道 事 業 収 益	37,555,072	△ 2,144,100	35,410,972	35,922,137	511,165
営 業 収 益	25,036,090	△ 1,987,100	23,048,990	22,998,450	△ 50,540
下 水 道 使 用 料	18,145,700	△ 1,726,100	16,419,600	16,534,600	115,000
他 会 計 負 担 金	6,890,390	△ 261,000	6,629,390	6,463,850	△ 165,540
営 業 外 収 益	11,824,406	△ 110,000	11,714,406	11,924,343	209,937
受 取 利 息 及 び 配 当 金	2,000	0	2,000	2,720	720
他 会 計 補 助 金	282,195	0	282,195	264,132	△ 18,063
国 庫 補 助 金	882	0	882	381	△ 501
長 期 前 受 金 戻 入	11,449,316	△ 110,000	11,339,316	11,562,866	223,550
そ の 他 営 業 外 収 益	90,013	0	90,013	94,005	3,992
引 当 金 戻 入	0	0	0	239	239
特 別 利 益	694,576	△ 47,000	647,576	999,344	351,768
過 年 度 損 益 修 正 益	736	0	736	48,135	47,399
そ の 他 特 別 利 益	693,840	△ 47,000	646,840	951,209	304,369

(注) 収益的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的収入は、当初 37,555,072 千円を計上いたしましたが、下水道使用料等の減収見込みにより、2,144,100 千円を減額補正いたしましたので、最終予算額は、35,410,972 千円となりました。

これに対する決算額は、35,922,137 千円となり、予算額に比べて 511,165 千円の増収となりました。これは、その他特別利益が増加したこと等によるものであります。

収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額						決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	予備費 支出額	流用増減額 (△減)	繰越額	計			
下水道事業費用	35,074,831	△1,232,996	0	0	225,381	34,067,216	34,084,632	55,705	△ 73,121
営業費用	30,563,812	△ 590,092	0	△148,555	0	29,825,165	29,495,229	0	329,936
管きよ費	1,456,320	△ 13,000	0	△ 45,960	0	1,397,360	1,368,046	0	29,314
ポンプ場費	1,279,998	△ 5,000	0	△ 49,848	0	1,225,150	1,164,750	0	60,400
特環ポンプ場費	10,391	0	0	0	0	10,391	7,623	0	2,768
南蒲生浄化センター費	3,007,876	△ 84,000	0	△ 74,805	0	2,849,071	2,769,300	0	79,771
広瀬川浄化センター費	460,630	△ 16,000	0	0	0	444,630	413,364	0	31,266
秋保温泉浄化センター費	81,113	0	0	△ 11,000	0	70,113	66,761	0	3,352
定義浄化センター費	34,863	0	0	△ 3,000	0	31,863	28,708	0	3,155
上谷刈浄化センター費	160,578	0	0	0	0	160,578	151,473	0	9,105
水質管理費	117,535	0	0	0	0	117,535	106,317	0	11,218
流域下水道維持管理負担金	1,116,221	△ 15,000	0	767	0	1,101,988	1,101,892	0	96
普及指導費	168,531	△ 200	0	2,000	0	170,331	139,026	0	31,305
業務費	873,769	0	0	1,333	0	875,102	867,983	0	7,119
総係費	322,567	35,400	0	8,923	0	366,890	339,005	0	27,885
農業集落排水施設費	160,640	0	0	35	0	160,675	144,448	0	16,227
浄化槽費	251,935	0	0	0	0	251,935	240,726	0	11,209
地域下水道費	23,589	0	0	0	0	23,589	19,699	0	3,890
減価償却費	20,589,354	△ 480,000	0	△137,000	0	19,972,354	19,971,468	0	886
資産減耗費	447,902	△ 12,292	0	160,000	0	595,610	594,640	0	970
営業外費用	3,483,667	△ 594,904	0	148,555	0	3,037,318	3,018,326	0	18,992
支払利息及び諸費	3,046,995	△ 340,000	0	0	0	2,706,995	2,688,003	0	18,992
消費税及び地方消費税	436,672	△ 254,904	0	148,555	0	330,323	330,323	0	0
特別損失	977,352	△ 48,000	0	0	225,381	1,154,733	1,571,077	55,705	△472,049
災害による損失	917,084	△ 48,000	0	0	225,381	1,094,465	1,513,506	55,705	△474,746
過年度損益修正損	60,268	0	0	0	0	60,268	57,571	0	2,697
予備費	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000
予備費	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000

(注) 収益的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的支出は、当初 35,074,831 千円を計上いたしましたが、総係費の増額見込みと、減価償却費、支払利息及び諸費等の減額見込みとの差引きにより、1,232,996 千円を減額補正し、これに前年度からの繰越額 225,381 千円を加え、最終予算額は、34,067,216 千円となりました。

これに対する決算額は、災害による損失の増加等により 34,084,632 千円となり、55,705 千円を翌年度へ繰り越しました。なお、地方公営企業法施行令第 18 条第 5 項ただし書の規定による超過支出として、災害による損失において固定資産除却損 679,786 千円を計上しております。

(2) 資本的収入及び支出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 (△減)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	繰 越 額	計		
資 本 的 収 入	19,929,278	△ 223,080	9,283,614	28,989,812	17,476,173	△ 11,513,639
企 業 債	15,426,100	△ 302,000	5,323,900	20,448,000	13,094,000	△ 7,354,000
国 庫 支 出 金	3,453,520	189,113	3,690,514	7,333,147	3,334,121	△ 3,999,026
固 定 資 産 売 却 代 金	1,477	△ 1,477	0	0	0	0
他 会 計 負 担 金	14,022	△ 6,102	269,200	277,120	245,249	△ 31,871
他 会 計 出 資 金	666,138	△ 656	0	665,482	665,482	0
負 担 金	6,157	0	0	6,157	6,096	△ 61
そ の 他 資 本 的 収 入	361,864	△ 101,958	0	259,906	131,225	△ 128,681

(注) 資本的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的収入は、当初 19,929,278 千円を計上いたしましたが、国庫支出金の増収見込みと、企業債、その他資本的収入等の減収見込みとの差引きにより 223,080 千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した同意済企業債 5,323,900 千円、国庫支出金 3,690,514 千円及び他会計負担金 269,200 千円を加え、最終予算額は、28,989,812 千円となりました。

これに対する決算額は、17,476,173 千円となり、予算額に比べて 11,513,639 千円の減収となりました。これは、企業債、国庫支出金を繰越工事の財源として、翌年度へ繰り越したこと等によるものです。

資 本 的 支 出

(単位 千円)

科目	区分	予 算 額				計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
		当初予算額	補正予算額 (△減)	流 用 増減額	繰 越 額				
資 本 的 支 出		33,387,412	△ 302,332	0	9,795,829	42,880,909	30,886,057	10,740,642	1,254,210
建 設 改 良 費		13,651,891	△ 223,632	0	9,795,829	23,224,088	11,250,307	10,740,642	1,233,139
企 業 債 償 還 金		19,711,264	△ 78,700	0	0	19,632,564	19,632,493	0	71
そ の 他 資 本 的 支 出		24,257	0	0	0	24,257	3,257	0	21,000

(注) 資本的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的支出は、当初 33,387,412 千円を計上いたしましたが、建設改良費及び企業債償還金の減額見込みにより302,332 千円を減額補正し、これに前年度からの繰越額 9,795,829 千円を加え、最終予算額は、42,880,909 千円となりました。

これに対する決算額は、30,886,057 千円となりました。また、建設改良費で 10,740,642 千円を翌年度へ繰り越しましたので、不用額は、1,254,210 千円となりました。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 13,409,884 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 592,083 千円、前年度からの繰越工事資金 901 千円、過年度分損益勘定留保資金 4,519,176 千円、当年度分損益勘定留保資金 5,427,189 千円及び減債積立金 2,870,535 千円で補てんいたしました。

(3) 損益計算書

比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部			
科目	区分 令和2年度	令和元年度	増減 (△減)	科目	区分 令和2年度	令和元年度	増減 (△減)
営業費用	28,813,338	28,681,621	131,717	営業収益	21,496,546	23,046,057	△ 1,549,511
営業外費用	2,830,229	3,232,869	△ 402,640	営業外収益	11,919,436	11,629,245	290,191
特別損失	1,526,335	509,437	1,016,898	特別利益	999,342	574,531	424,811
小計	33,169,902	32,423,927	745,975	小計	34,415,324	35,249,833	△ 834,509
当年度 純利益	1,245,422	2,825,906	△ 1,580,484	当年度 純損失	—	—	—
計	34,415,324	35,249,833	△ 834,509	計	34,415,324	35,249,833	△ 834,509

(注) 損益計算書は消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は、34,415,324千円で、前年度と比べて834,509千円の減収となりました。これは、長期前受金戻入等の営業外収益で290,191千円、その他特別利益等の特別利益で424,811千円増加したものの、下水道使用料等の営業収益で1,549,511千円減少したことによるものです。

また、総費用は、33,169,902千円で、前年度と比べて745,975千円の増加となりました。これは、支払利息及び諸費等の営業外費用で402,640千円減少したものの、総係費等の営業費用で131,717千円、災害による損失等の特別損失で1,016,898千円増加したことによるものです。

以上により、当年度は1,245,422千円の純利益となりました。

(4) 剰余金計算書及び剰余金処分計算書(案)

資本剰余金については、前年度末残高は11,963,470千円でありましたが、受贈財産評価額が16,537千円増加したことにより、当年度末残高は11,980,007千円となりました。当年度末残高の内訳は、受贈財産評価額7,485,499千円、工事負担金259,073千円、国庫補助金4,043,579千円、県補助金3,433千円、その他資本剰余金188,423千円となっております。

利益剰余金については、未処分利益剰余金の前年度末残高が4,819,668千円でありましたが、議決による処分により1,940,088千円が減少し、当年度純利益1,245,422千円が生じたことにより、当年度末残高は4,125,002千円となりました。

当年度未処分利益剰余金4,125,002千円のうち、2,870,535千円を資本金に組み入れ、1,254,467千円を減債積立金に積み立ていたします。

(5) 貸借対照表

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
科目	令和2年度	令和元年度	増 減 (△減)	科目	令和2年度	令和元年度	増 減 (△減)
固定資産	612,194,512	610,627,520	1,566,992	固定負債	164,537,036	170,762,203	△ 6,225,167
流動資産	13,897,355	16,040,282	△ 2,142,927	流動負債	26,663,068	27,228,488	△ 565,420
				繰延収益	339,464,353	335,177,142	4,287,211
				資本金	79,322,401	76,716,831	2,605,570
				剰余金	16,105,009	16,783,138	△ 678,129
計	626,091,867	626,667,802	△ 575,935	計	626,091,867	626,667,802	△ 575,935

(注) 貸借対照表は消費税及び地方消費税抜きの額である。

固定資産については、有形固定資産が1,677,003千円増加したこと等により612,194,512千円となりました。

流動資産については、現金預金が2,025,160千円減少したこと等により13,897,355千円となりました。この結果、資産合計は626,091,867千円となりました。

固定負債については、企業債が6,088,342千円減少したこと等により164,537,036千円となりました。

流動負債については、企業債が450,151千円減少したこと等により26,663,068千円となりました。

繰延収益については、長期前受金が4,287,211千円増加したことにより339,464,353千円となりました。この結果、負債合計は530,664,457千円となりました。

資本金については、2,605,570千円増加したことにより79,322,401千円となりました。

剰余金については、利益剰余金が694,666千円減少したこと等により16,105,009千円となりました。

この結果、資本合計は95,427,410千円、負債資本合計は626,091,867千円となりました。

なお、用地の内訳は別表のとおりです。

以上が、令和2年度仙台市下水道事業会計決算の概要です。

別表

用地内訳表

令和3年3月31日現在

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考
事務 所 用 地	太白区郡山三丁目 209-1 外 9	2,226	18,357	旧南下水道管理事務所	
	泉区上谷刈二丁目 19 外 2	2,315	105,082	下水道北管理センター	
	小 計	4,541	123,439		
管 路 用 地	青葉区旭ヶ丘二丁目 101-15 外 106	16,722	311,239	北根第1号幹線 外 24	
	宮城野区岡田字八間谷地 34-3 外 381	50,030	375,318	第一南蒲生幹線 外 11	
	若林区今泉字中上 101-3 外 456	83,258	1,429,756	霞目雨水幹線 外 11	
	太白区長町南二丁目 80-3 外 570	45,855	1,280,104	長町幹線 外 33	
	泉区加茂五丁目 21-1 外 167	19,063	266,331	長命ヶ丘幹線 外 30	
	青葉区旭ヶ丘二丁目 146-9 外 67	6,227	172,023	仙台川分区枝線 外 34	
	宮城野区岩切字今市 42-10 外 98	8,187	185,015	岩切今市地区枝線 外 27	
	若林区若林五丁目 84-3 外 48	2,672	28,722	若林五丁目地区枝線 外 20	
	太白区鈎取三丁目 62-58 外 137	6,054	124,921	新緑苑枝線 外 50	
	泉区東黒松 17-260 外 69	13,866	136,101	真美沢分区枝線 外 33	
	青葉区八幡一丁目 109-1 外 220	59,067	323,819	蟹子沢下水道 外 65	
	宮城野区安養寺一丁目 2-128 外 55	6,366	58,481	安養寺一丁目下水道 外 22	
	若林区大和町五丁目 492-6 外 65	2,011	31,734	円寿堂堀雨水渠 外 17	
	太白区中田四丁目 65-6 外 244	22,808	188,436	中田四丁目地区雨水渠 外 54	
	泉区長命ヶ丘東 35 外 81	18,086	151,189	加茂第1排水区排水路 外 41	
	多賀城市新田字西後 9-4 外 4	354	7,719	新田地区排水路	
	小 計	360,626	5,070,908		

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考
ポンプ 場 用 地	青葉区小田原八丁目 337 外 37	10,490	394,290	小田原八丁目ポンプ場 外 22	
	宮城野区蒲生字中通 108-3 外 44	62,192	2,471,269	岡田ポンプ場 外 19	
	若林区霞目字稻荷堂 114-2 外 117	39,102	499,279	霞目ポンプ場 外 20	
	太白区越路 211-2 外 141	48,451	1,718,685	愛宕橋ポンプ場 外 30	
	泉区実沢字早坂下 20-2 外 24	4,329	18,661	早坂下ポンプ場 外 21	
	小 計	164,564	5,102,184		
処 理 場 用 地	青葉区折立三丁目 2 外 52	83,631	2,129,975	広瀬川浄化センター 外 12	
	宮城野区蒲生字八郎兵エ谷地第二 109-1 外 96	322,037	1,040,099	南蒲生浄化センター	
	若林区荒井字平田 47-1 外 20	10,169	232,126	藤田クリーンセンター 外 7	
	太白区秋保町湯元字上原 9-2 外 45	50,901	201,284	秋保温泉浄化センター 外 8	
	泉区上谷刈字沼下 80 外 12	49,646	73,105	上谷刈浄化センター 外 3	
	小 計	516,384	3,676,589		
その他 用 地	青葉区貝ヶ森五丁目 6-258 外 238	1,034,720	6,206,087	調整池(貝ヶ森三丁目) 外 101	
	小 計	1,034,720	6,206,087		
合 計		2,080,835	20,179,207		

